

現代社会研究

Contemporary Society

*Faculty for the Study of Contemporary Society,
Kyoto Women's University*

Vol. **11**

December 2008

京都女子大学
現代社会研究

第 11 号

現代社会学部

論文

20世紀後半における日本の社会保障制度	加茂 直樹	5
エコ行動に及ぼす家庭の役割		
—小大連携環境教育実践事例から—	蒲生 孝治	29
女子大生はどう“シューカツ”したか？		
—2008年3月卒業生の質問紙調査から—	筒井 美紀	51
伝統産業のマーケティング・マネジメント		
—京都花街におけるリレーションシップ・マーケティングの事例—	西尾久美子	69
日本型バス・パートナーシップの課題		
—札幌市内9路線の廃止を巡る混乱を例にして—	橋本 行史	79
ドイツ連邦共和国におけるジェンダーに関する法曹継続教育序論		
.....	南野 佳代・内藤 葉子・澤 敬子	95
今日の多国間主義における諸問題		
—「効果的な多国間主義」の概念を鍵に—	岩田 将幸	115
国際秩序と人命救助		
—冷戦終結以後の人的介入の正当化に関する議論を中心に—	上野 友也	133
産業別労働組合によるキャリア形成支援政策		
—電機連合「職業アカデミー」の意義と課題—	櫻井 純理	147
親子関係からみた『嵐が丘』の一考察	宮副 紀子	165
社会主義近代化における家族社会学のテキスト作成上の困難		
—中国を事例として—	ライカイ・ジョンボル	175
Eugenics and the politics of procreation in Japan	KAKIMOTO Yoshimi	193

研究ノート

キャリア教育科目の新設と全学共通・必修「キャリア開発I」の学生の反応と効果	楨村 久子	203
---------------------------------------	-------	-----

公開講座報告

情報技術と現代社会		
—技術の現在、社会のゆくえ—	水野 義之	217
市民のための科学リテラシー入門		
—『ニセ科学』にだまされないために—	小波 秀雄	235

Abstracts(要旨)		241
---------------	--	-----

執筆者紹介		247
-------	--	-----

執筆者紹介

【本学部専任教員】

加茂直樹 教授
蒲生孝治 教授
筒井美紀 準教授
西尾久美子 準教授
橋本行史 教授
南野佳代 準教授
澤敬子 準教授
楨村久子 教授
水野義之 教授
小波秀雄 教授

【本学部非常勤講師】

内藤葉子
岩田将幸
上野友也 日本学術振興会特別研究員 (PD)
神戸大学国際協力研究科
櫻井純理 大阪地方自治研究センター研究員
宮副紀子
ライカイ・ジョンボル 京都大学大学院文学研究科博士後期課程 (社会学) 3年
柿本佳美

【学部紀要刊行規程】

[刊行基準]

1. 京都女子大学現代社会学部紀要 (以下、「紀要」) の編集責任者は現代社会学部長である。
2. 紀要のタイトルを、「現代社会研究」とする。
3. 紀要は原則として年1回刊行する。

[投稿者の資格]

紀要に投稿できる者を次の通りとする。

1. 京都女子大学の専任・非常勤教職員
2. 学術交流委員会が適当と認める者

現代社会研究 第11号

2008年12月15日

発行 京都女子大学現代社会学部

〒605-8501 京都市東山区今野熊北日吉町35番地

電話：075-531-9122 FAX：075-531-9124

Email：kiyou@cs.kyoto-wu.ac.jp

Web：http://www.cs.kyoto-wu.ac.jp/

編集 委員長 竹安 栄子

委員 秋本 勝・加茂 直樹・井上真理子

印刷 株式会社 同朋舎

表紙デザイン 小波秀雄
